

台湾と笠間市で共同献立を実施！

笠間市と台湾は2019年に「食を通じた文化交流と発展的な連携強化に関する覚書」を締結しており、学校給食で台湾フルーツを提供しています。

今回、初めての試みとして台湾と笠間市の栄養士が共同で作成した献立を市内小・中・義務教育学校で提供します。台湾側は笠間市の特産物である栗を、笠間市側は台湾バナナを喫食します。

また、当日はオンラインにて、岩間第一小学校と台湾の台北市興雅(きょうが)小学校をつなぎ、台湾側から日本の児童へ、日本側から台湾の児童へ、栄養士による食に関するお話を行う予定です。

日 時 11月6日(木)

午後0時20分～ 台湾バナナ贈呈式

午後0時25分～ 台湾側栄養士の食に関するお話

午後0時55分～ 栗の渋皮煮贈呈式

午後1時～ 日本側栄養士の食に関するお話

場 所 岩間第一小学校／6年1組、2組教室、図書室(笠間市下郷4140-1)

献 立 【台湾共同献立】台湾風ガパオライス、牛乳、豆乳みそ汁、台湾バナナ

参加者 台湾農業部 胡忠一政務次長、笠間市長、教育委員会教育長 ほか



この件に関するお問い合わせ

笠間市教育委員会 教育部 学務課 おいしい給食推進室 担当: 八巻(やまき)・吉田(よしだ)

電話番号: 0296-72-1500 ファックス番号: 0296-70-1133